



# 公益社団法人 日本農芸化学会 2025年度 関東支部例会

日時：2025年11月1日(土) 10:00開会(9:30受付開始)

会場：東京農工大学農学部第一講義棟24番教室(2階)

主催：日本農芸化学会関東支部

参加費：無料(要事前登録、10月24日(金)締切)

(日本農芸化学会会員だけでなく、会員以外の方・学生の参加も大歓迎します。事前登録をお願いします)

懇親会：一般3,000円、学生1,500円

(要事前登録、10月24日(金)締切)

## 開会(開場9:30~)

10:00 開会の辞 竹中 麻子 支部長(明治大学)

### セッション1. 農芸化学奨励賞受賞者講演

10:05 千葉 洋子(理研環境資源科学研究センター)

「微生物が有する代謝酵素の分子および動力学的な多様性の解明」

10:25 土肥 裕希(筑波大学生命環境系)

「環境細菌に潜在する新規代謝機構の発見と解明」

10:45 宮本 皓司(帝京大学理工)

「イネの抗菌性二次代謝産物の生合成とその制御機構に関する研究」

11:05 若森 晋之介(東京農業大学生命科学)

「立体構造に着目した分子設計に基づく含酸素有機化合物の化学研究」

[5分ブレイク]

### セッション2. トピックス賞受賞者講演

11:30 飯嶋益巳(東京農業大学応生科)

「抗おいしいペプチド抗体による熟成牛肉の食べ頃評価技術の開発」

11:45 片岡 証人(筑波大学生命環境系)

「オカダンゴムシの腸内細菌が真菌を抑制する」

昼休憩 12:00~13:00

13:00 沓掛登志子(キリンHD飲料未来研究所)

「マツタケの完全人工栽培による菌糸塊形成法の開発」

13:15 齋藤 駿(慶応大学理工)

「放線菌が生産するマクロラクタム系二次代謝物は細胞膜を安定化させ高温耐性を促進する」

13:30 提箸祥幸(農研機構生物機能利用研究部門)

「ダイズ播種期の湿害を緩和するダイズ内生細菌の発見」

13:45 竹村時空(ヤマサ醤油医薬化成成品事業部)

「高純度(S)-S-adenosyl-L-methionineの実践的な製造法の開発」

14:00 谷口慈将(キリンHDキリン中央研究所)

「超臨界流体クロマトグラフィーと結晶スポンジ法を用いた龍涎香香気成分の構造決定」

[15分ブレイク]

14:30 伊藤紀美子(新潟大学自然科学系)

「Short-term exposure to volatile compounds from waste shiitake fungi beds shows lasting growth-promoting effects on rice」

14:45 西村 龍貴(森永乳業バイオティクス研)

「ビフィズス菌や乳酸菌刺激による宿主免疫応答の個人差に関する研究」

15:00 西村 美郁(早稲田大学大学院先進理工)

「低インプット細菌RNA-seqを用いた大腸菌の遺伝子発現動態解析」

[10分ブレイク]

### セッション3. 若手女性研究者賞受賞者講演

15:25 永島 鮎美(東京科学大学生命理工院)

「動植物の低分子化合物認識や輸送機構の分子生物学的研究」

## 閉会

15:40 閉会の辞 臼井健郎 副支部長(筑波大学)

懇親会 16:20~

東京農工大学西東京国際イノベーション共創拠点  
邂逅館(かいこうかん) 3階ラウンジ

「2025年度関東支部例会」のURL <https://kanto.jsbba.or.jp/presentation> から申込

例会担当：川出 洋(東京農工大学農学部) [hkawaide@cc.tuat.ac.jp](mailto:hkawaide@cc.tuat.ac.jp) ([AT]=@を入力)

交通アクセス：<https://www.tuat.ac.jp/outline/overview/access/>

JR中央線・国分寺駅利用の場合は府中駅行きバス(寺91系統) 明星学苑前下車

京王電鉄京王線・府中駅利用の場合は国分寺駅南口行きバス(寺91系統) 晴見町(東京農工大学前)下車